化学A宿題8 解答用紙

提出日 2019 年 月 日 授業名 化学A

学年: 学科: クラス: 学籍番号 氏名

【必要なら次の定数を用いなさい。】 プランク定数 $h=6.63\times 10^{-34}\,\mathrm{Js}$ 、電子の質量 $m_e=9.1094\times 10^{-31}\,\mathrm{kg}$ 、電子の電荷の大きさ $e=1.60\times 10^{-19}\,\mathrm{C}$ 、 光速 $c=3.00\times 10^8\,\mathrm{ms}^{-1}$ 、 リュードベリ定数 $R_e=1.097\times 10^7\,\mathrm{m}^{-1}$ 問題 1. 以下の文章を読み、(P) ~ (A) に、語句、記号、数値を入れなさい。ただし (A) ~ (A) には、最適なものを下記の選択肢から選び、(A) と (A) は有効数字 3 桁で答えること。

核電荷 + Ze の水素様原子における主量子数 n のエネルギー表式は $E_n = -\frac{13.6Z^2}{n^2}$ (eV)である。 He^+ のイオン化 エネルギー(IE)は(P) eV である。これに比べ中性 He の IE は 24.6 eV と小さい。これは後者においては、イオン化する電子に対する原子核の引力を、もう一つの電子が(P) する効果のためである。 P である P には 5.39 eV と P に比べかなり小さい。P に P の P をもつが、P に P の P をもつが、P の電子のうち最も容易にイオン化する電子は、(P)のために不安定な P を電子である。 P に P の P が示す炎色反応の P の P の P が示す炎色反応の P の P が示す炎色反応の P の P が示す炎色反応の P の P が示すると P の P を指定すると P の P となる。

選択肢

小さい 大きい 同じ 遮蔽 貫入 パウリの排他律 フントの規則

解答欄

ア 54.4 イ 遮蔽 ウ 大きい エ パウリの排他律 オ -3.54

ア $E_n = -\frac{13.6Z^2}{n^2}$ (eV) に Z = 2 を代入する。IE なので符号に注意する。

ウ 原子番号の増加とともに 1s 軌道の電子は安定化される。したがって、Li の 1s 電子は He の 1s 電子に比べて大きい。

オ Li の IE は $5.39~{\rm eV}$ より、2s のエネルギーは- $5.39~{\rm eV}$ 。 したがって、炎色反応は $2s\to 2p$ 軌道の遷移によるものである。

 $E = hv = hc/\lambda = [6.63 \times 10^{-34} (Js)] \times [3.00 \times 10^8 (ms^{-1})]/[671 \times 10^{-9} (m)] = 2.96 \times 10^{-19} (J)$ $1 \text{ eV} = 1.60 \times 10^{-19} (J) \text{ b}$ $2.96 \times 10^{-19} \text{ J} \text{ b} \text{ 1.85 eV}$ -5.39 + 1.85 = -3.54 eV

λnm から eV 単位への換算

 $E = [6.63 \times 10^{-34} (\text{Js})] \times [3.00 \times 10^8 (\text{ms}^{-1})] / [\lambda \times 10^{-9} (\text{m})] \div [1.60 \times 10^{-19} (\text{J/eV})] = 1240 / \lambda (\text{eV})$